

ひろせ ひDASH!村 だより

プロジェクト

福山市立広瀬小学校

2020年(令和2年)

9月 11日

PROJECT 12

自然と向き合いながらのDASH!村



今週の月・木曜日の5校時は、子ども達が楽しみにしているDASH!村でした。日頃の会話でも、「次のDASH!が楽しみじゃ。」「次は〇〇をつくるけえ。」「前のDASH!でできんかったけえ、早く来んかなあ。」等々、聞いていてこちらが嬉しくなります。ただ、相手が自然です。雨が降った後は、草がぐんと伸びます。畑グループは、草取りに励んでいました。前回で

畑グループの旗を作ったり、何を植えるか計画を立てたりしました。思うようにはいきません。しかし、こういった経験が大切だと思います。その都度、課題が変わってきます。畑グループも少しずつ前進です。

学んだことが使える知識として

池グループから、こんな会話がありました。「今日は、雨で土がゆるくなって掘るのが大変だから、池の周りのブロックを置いていきます。」「何個いるのかな。」「まず、外に出てブロックの長さを測ろう。」と元気よく駆け出していく子ども達。「40cmじゃね。」「縦は2mだから $200 \div 40 = 5$ 」「横は3mだから $300 \div 40 = 7.5$ だけど8個で考えよう。」「全部で26個。」「けっこういるんじゃ。」と言って、一輪車で自分達が操作できる最大の3個ずつ運びました。全ては並べられませんでしたでしたが、実に楽しい1時間でした。



た。また、動物グループは、徹底して調べ学習から動物小屋のイメージを実現するための設計図に取り組んでいました。低学年が高学年に教わりながら、動物小屋の画像を検索してないに設計図をかいていました。この設計図が、先週探した小屋の材料と結びついて、素敵な動物小屋ができることでしょう。進み具合の差がありますが、各グループで学びが少しずつ深まって来ていると感じています。